

いなば ひろし
氏名：稲葉 央

1987年 長野県安曇野市生まれ

出身大学：京都大学（博士）

趣味・特技・部活動 etc. :
昔はピアノを少々...



研究活動

- 主な所属学会：日本化学会，高分子学会
- 専門分野：生体機能関連化学
- Keywords：ペプチド・タンパク質・バイオマテリアル

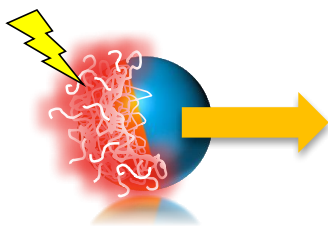
主な論文

- **Hiroshi Inaba et al.**, “A metal carbonyl-protein needle composite designed for intracellular CO delivery to modulate NF- κ B activity”, *Mol. BioSyst.*, **2015**, 11, 3111–3118.
- **Hiroshi Inaba et al.**, “Design of biomaterials for intracellular delivery of carbon monoxide”, *Biomater. Sci.*, **2015**, 3, 1423–1438.

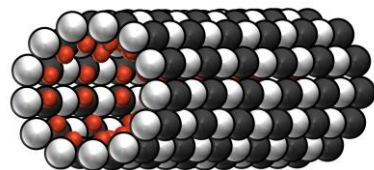
自然界では、ペプチドやタンパク質などの生体分子が複雑な高次構造を形成し、合成分子では困難な機能を創出しています。そこで、このような生体分子を基にした分子を化学的に設計・合成することで、**天然の機能を再現・凌駕するような新しいバイオマテリアルの創製**を目指しています。

具体的には、光照射によるペプチドナノファイバー形成を利用して分子を動かす「ロケット」の構築や、中空のタンパク質ナノチューブである微小管の内部に結合するペプチドを設計し、様々な分子の「配列・貯蔵」に挑戦しています。

光にตอบสนองして進む
ロケット



タンパク質ナノチューブ
内部への分子配列



主な 担当科目

- 化学実験演習（1年前期・一部分担）
- 有機化学演習（2年後期・分担）
- 応用化学実験II（2年後期・一部分担）

受賞経験等

- RSC Biomaterials Science Poster Award (2014)
- SciFinder Future Leaders in Chemistry (2014)
- 日本化学会第94春季年会 学生講演賞 (2014)

など